

[さっぽろてれびとう]

さっぽろテレビ塔

札幌市民のシンボルタワー

大通公園の東端に位置し、観光拠点の機能を担う自立式鉄塔。総高144メートル、末広りの立面形状で、四隅でトラスを三角錐状に組み、上下に展望台を設けた全14節の主塔部とアンテナを支持する鉄塔部からなる。札幌を代表するランドマーク。

大通公園西端部の旧札幌控訴院庁舎(重要文化財)(15ページ)と対峙して、大通公園の東端を引き締めるシンボルの存在でもあり、展望台から遠く円山や大倉山までも眺望でき、市民のみならず観光客にも人気がある大通公園の景観要素としても貴重な存在。

鉄塔部分の設計指導は内藤多仲^{たちゅう}

テレビ塔は、我が国構造建築界の重鎮の一人である内藤多仲の一連のタワー作品(名古屋テレビ塔、通天閣、別府タワー、東京タワー、博多ポートタワー)の一つであり、その形状は、東京タワー(国登録有形文化財)や名古屋テレビ塔(重要文化財)とも酷似し、タワー作品の中で3番目の高さを誇る。



館内(展望台)

概要

- 鉄骨造及び鉄筋コンクリート造
- 高さ144m、脚間35m、地下2階付



外観(南東から)

- **建築年代:** 昭和32(1957)年(昭和38(1963)年改修)
- **登録年月日:** 令和7(2025)年3月13日
- **所在地:** 札幌市中央区大通西1丁目他
- **お問い合わせ:** 株式会社さっぽろテレビ塔
☎ 241-1131
- **観覧形態:** 内部観覧可
- **展望台入場料:** 大人1,200円(15人以上の団体900円、札幌市民800円)
小・中学生600円(15人以上の団体500円、札幌市民400円)
幼児(小学生未満)無料、その他割引あり。お問い合わせください。
- **アクセス:** 地下鉄大通駅27番出口すぐ

